

平成三十年度 事業報告

二〇一八年の日本経済は、度重なる地震や台風などの自然災害により一時景況感が悪化しましたが、景気は拡大基調を維持して景気の拡大期間が戦後最長になりました。しかしながら、実質国内総生産（GDP）成長率は一・二％にとどまり、地方及び中小零細企業にとっては好景況感が全くないところです。

また、米中貿易戦争の激化による世界経済への影響も懸念されており、二〇一八年は実態経済に直接的な影響は少なかったものの、二〇一九年は両国とも成長ベースが鈍化しこれを主因に世界経済は総じて減速すると予測されています。

このような中、浜田市においては、外ノ浦地区が日本遺産に認定され、三隅発電所二号機の建設が着工し、JR浜田駅周辺では二つのホテルの建設が進んでいます。また、浜田駅北側では地元スーパーや飲食店がオープンし、浜田市のふるさと納税では寄附金額が十四億五千五百万円に達するなど、地元経済にとって明るい話題もありました。

しかしながら、少子高齢化と人口減少が急速に進む当地域では、人手不足も相俟って、中小企業・小規模事業者にとつては厳しい経済環境が続いています。

当所の平成三十年度事業につきましても、組織・財政基盤の確立と会議所活動の活性化を図るため会員増強活動を実施しましたが、業況の悪化や後継者不在等による倒産・廃業が多く、新規創業支援による入会があったものの会員数は微減という結果になりました。

地域産業の活性化対策としては、島根県や石見地域の行政・商工会・商工会議所と連携して「いわみ特産品商談会2018」を開催しました。商談会では地元メーカー三十一社が参加し、実行委員会が招聘した県外バイヤー十二社が個別対応して活発に商談が行われました。また、管内工業者に対する支援としては、小規模事業経営支援事業の推進をはじめ、浜田市共通商品券発行事業、起業・創業支援、消費税増税や軽減税率対策、事業承継支援等支援体制を充実させて取り組みました。

新たな取組みとしては、今年度より「浜田の石見神楽検定」に上級試験を新設し、併せて開催した「神楽講習会」にも県内外から参加がありました。石見神楽ガイドブックの販売に合わせ、新たなファンの発掘やリピーターの確保など地域の観光振興の一助となるよう努めました。以上、地域総合経済団体として会員企業へのサービスの向上に努めるとともに、行政をはじめとした各種関係機関・団体と連携をとりながら平成三十年度は以下のとおり取り組みをいたしました。

一・地域産業基盤の整備促進

山陰自動車道については、早期全線開通と当地域の自動車道路の通行料金の適正化について国・県等に対して引き続き要望しました。

萩・石見空港の利用促進については、萩・石見空港利用拡大促進協議会と連携して利用促進に取り組みしました。利用実績は、搭乗率が六十パーセントを上回ったものの、二〇一八年度目標である十四万七千人を僅かに下回る十四万六千八百三十三人の利用実績となりました。昨年に引き続き過去最多の利用者数となりましたが、東京便二

便化継続のため令和元年度においても利用促進に継続して取り組みます。

三隅発電所二号機の建設促進については、昨年十一月に建設工事が着工されました。三隅発電所地域経済対策協議会と連携して、受注希望者に対して経対協ニュースや事業者情報等の情報提供を行いました。

二・地域産業活性化への推進と支援

昨年の十月十七日に、島根県や石見地域の行政・商工会・商工会議所と連携して「いわみ特産品商談会2018」を開催しました。

これは、石見地域の特産品製造事業者を売り手とし、県内外の流通業者等バイヤー企業を買い手としたビジネスマッチング事業で、当所にて実行委員会を組織し、内容を例年から大幅にリニューアルして売り手企業の提案型として開催しました。当日は、石見地域のメーカー三十一社が参加し、実行委員会が招聘した東京、岡山、広島等のバイヤー企業十二社が個別に対応して合計百十八件の商談が行われ、成約に至った売り手企業もありました。また、会場

内においては、ブランディングやIT関連の専門家による相談コーナーを設置し、会議所の経営指導員等とともに参加事業者の課題解決に向けた支援を行いました。

浜田市共通商品券については発行開始から十四年目を迎へ、広く地域住民に定着しています。今年度は七千四百万円を超える売り上げがあり、浜田市の石見空港利用促進助成事業や市民の贈答用、企業のノベルティなど様々な場面で幅広く利用され、地元消費の促進及び消費の地域外流出防止の一助となっています。

事業承継支援については、島根県の事業承継総合支援事業に沿って、管内事業者の円滑な事業承継を進めるため、事業承継推進員や派遣専門家、島根県事業引継ぎ支援センターとも連携しました。

五月からは当所へ「浜田事業承継サポート窓口」を石中央商工会とともに設置し、中小企業基盤整備機構のコーディネーターによる個別相談会も実施しながら、親族間・第三者承継、引継ぎに係る金融支援、事業継続力強化アドバイザー派遣など様々な支援を行いました。特に、移動販売事業者の引継ぎ支援を通じて、

中山間地における買物弱者対策としても積極的に取り組みました。

今年で四年目となる「島根県地域ジョブ・カードサポートセンター」では、島根県西部の各地域において相談会を三回、説明会を五回開催し、制度の周知広報に努めました。ジョブカード普及サポート企業には百四件の登録があり、キャリアアップ助成金（人材育成コース）の認定企業が十五件という結果になりました。消費税増税対策としては、昨年に引き続き消費税軽減税率対策相談窓口を設置し、令和元年十月に予定される消費税増税や軽減税率の導入に向け、個別相談やセミナー開催を通じて支援を行いました。また、中心市街地活性化事業の推進としては、商店街等が実施する賑わい創出を目的に行うイベント事業やイメージアップ事業に対して事業費の一部を助成する商店街活性化事業助成制度を設けており、今年度は六件の商店街等の活性化の取組みに対して助成、支援しました。

今年度で七回目となる「浜田の石見神楽検定」は、これまでの一般部門を「初級」試験、過去六回の試験合格者を

対象とした「上級」試験を新たに設けて、十月十四日に実施しました。検定試験には、県内外から初級試験と上級試験に計三十三名の方が受験され、初級十九名、上級十二名の方が合格となりました。また、検定試験に先立ち「浜田の石見神楽講習会」を開催したところ、遠くは愛知県や京都府など県外六名を含む十九名が参加し、神楽の歴史や演目、神楽面について学びました。

海上自衛隊補給港の実現促進につきましましては、本年一月に防衛省に対して海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた要望活動を行いました。

三．組織運営・

財政基盤の確立

組織運営・財政基盤の確立と会議所活動の活性化を図るため、皆様のご協力をいただき、会員増強を推進しました。が、厳しい経済環境が続く中で、の廃業や倒産による退会等も多くあり、年度内に三十一件の会員加入があったものの退会が三十八件あり、年度末の会員数は一一七八事業所となりました。

共済制度加入促進については、年二回のBWCキャン

ペーンに合わせて共済制度への加入促進に取り組みました。その結果平成三十年度のBWCキャンペーンPart.1ではアクサ賞と都道府県連パーフエクト賞を受賞することができました。

職員の資質向上への取り組みとしては、日本商工会議所主催の各種研修会や島根県経営指導員研修会など各種研修会等に積極的に参加し、さらに伴走型の企業支援に精通した講師を招いて全職員対象のOJTセミナーを実施するなど資質の向上に努めました。

四．地域産業ネット

ワークの連携推進

浜田地域の産業振興を図るため、市内外の関係機関・団体と協力・連携して事業を推進しました。

石央商工会との連携事業につきましましては、二月に浜田市内において意見交換会を開催しました。当所からは、十月に開催した「いわみ特産品商談会2018」の実施報告と次年度の開催計画について提案し、石央商工会からは三隅発電所二号機建設工事関連の受注への取り組み状況について報告があり、活発な意見交換を行いました。今後も浜田

市の経済活性化のため連携しながら事業を実施します。

広島商工会議所との経済交流事業は、昨年六月八日に広島商工会議所主管で広島市において開催されました。ジ・アウトレット広島と広島駅周辺の再開発地区を視察した後、懇談会場のホテルセンチュリー21広島に移動して

広島駅周辺地区の整備について事業説明を受けました。情報交換会では、浜田側から浜田開府四百年記念事業について、広島商工会議所からは、製造業「ムダ取り塾」と広島夜神楽について事業説明があり、情報交換を行いました。懇親会はマツダスタジアムに移動して、野球観戦をしながら懇親会が行われました。

「ビジネスフェア中四国」

は、中四国地域連携軸上に位置する、浜田、広島、高知、岡山の四市と商工会議所が協力して、企業・団体の広域的な販路拡大や経済交流を図るため、年一回開催している消費財見本市・商談会で、中四国最大のビジネスフェアです。当所も実行委員会に参画しており、今回で第十七回目の開催となる「ビジネスフェア中四国2019」は、二月八日(金)から九日(土)に

かけて、広島市中小企業会館総合展示館において開催されました。中四国地方各地から百八十二社が出展し約四千七百件の商談が行われ、浜田市からは五社が出展しました。

五．国際交流事業の

推進と協力

外国人技能実習生受入れ事業につきましましては、六月十三日に第二十九期技能実習生として三社に十三名、一月十五日に三社に八名を受け入れました。今年度より、全ての技能実習生が新制度での技能実習生となり、当所も監理団体として監理体制の整備を図り事業の適正な運営に努めました。八月には、浜田警察署の呼びかけにより開催された「関係機関と合同による津波避難誘導訓練」がJR折居駅周辺で実施され、当所受入れの技能実習生二名が訓練に参加しました。

以上の主要事業を基本に、関連事業についても役員・議員の皆様方のご協力を得つつ、関係機関、各種団体とも連携しながら積極的に取り組みました。会員各位の格別のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。

平成30年度 収支決算書 総括表

自平成30年 4月 1日
至平成31年 3月31日

【 収入の部 】

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(Δ) | 割合 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------|----|
| 1. 国・県補助金 | 44,573,000 | 42,597,202 | Δ 1,975,798 | 9.0% | |
| 2. 会費・負担金 | 38,358,000 | 35,771,168 | Δ 2,586,832 | 7.5% | |
| 3. 共済手数料・手数料 | 18,019,000 | 18,977,190 | 958,190 | 4.0% | |
| 4. 市補助金 | 9,053,000 | 9,053,000 | 0 | 1.9% | |
| 5. 事務委託料 | 3,748,000 | 3,643,676 | Δ 104,324 | 0.8% | |
| 6. 会館収入 | 3,925,000 | 4,076,833 | 151,833 | 0.9% | |
| 7. 記帳代行料 | 1,711,000 | 1,467,936 | Δ 243,064 | 0.3% | |
| 8. 事業収入 | 196,187,000 | 193,955,033 | Δ 2,231,967 | 40.7% | |
| 9. 雑収入 | 1,560,000 | 2,825,040 | 1,265,040 | 0.6% | |
| 10. 未換金商品券戻入 | 59,833,000 | 59,833,000 | 0 | 12.6% | |
| 11. 引当金・積立金 | 90,710,000 | 95,696,185 | 4,986,185 | 20.1% | |
| 12. 繰越金 | 8,180,000 | 8,180,481 | 481 | 1.7% | |
| 合計 | 475,857,000 | 476,076,744 | 219,744 | 100.0% | |

【 支出の部 】

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(Δ) | 割合 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|--------------|--------|----|
| 1. 人件費 | 71,941,000 | 71,247,984 | Δ 693,016 | 15.0% | |
| 2. 事業費 | 231,235,000 | 212,313,600 | Δ 18,921,400 | 44.6% | |
| 3. 事務費 | 8,535,000 | 6,995,178 | Δ 1,539,822 | 1.5% | |
| 4. 会館管理費 | 6,308,000 | 5,608,489 | Δ 699,511 | 1.2% | |
| 5. 退職積立金 | 1,176,000 | 1,176,000 | 0 | 0.3% | |
| 6. 負担金・渉外費 | 4,188,000 | 2,878,948 | Δ 1,309,052 | 0.6% | |
| 7. 旅費 | 4,004,000 | 2,750,350 | Δ 1,253,650 | 0.6% | |
| 8. 会議費 | 2,312,000 | 2,268,064 | Δ 43,936 | 0.5% | |
| 9. 雑費 | 231,000 | 117,089 | Δ 113,911 | 0.0% | |
| 10. 借入金利息 | 200,000 | 1,642 | Δ 198,358 | 0.0% | |
| 11. 予備費 | 2,337,000 | 0 | Δ 2,337,000 | 0.0% | |
| 12. 未換金商品券購入 | 51,033,000 | 61,107,500 | 10,074,500 | 12.8% | |
| 13. 引当金・積立金 | 92,357,000 | 100,329,962 | 7,972,962 | 21.1% | |
| 14. 次年度繰越金 | 0 | 9,281,938 | 9,281,938 | 2.0% | |
| 合計 | 475,857,000 | 476,076,744 | 219,744 | 100.0% | |

浜田商工会議所「第8回 浜田の石見神楽検定試験」受験要項

第8回 浜田の石見神楽

検定試験 初級 上級

世界に誇る
浜田の石見神楽の魅力



日本遺産に認定された石見神楽
これを記念にぜひ挑戦されてみてはいかがでしょうか？

【日時】 令和元年8月25日(日) 受付：9時30分～ 試験：10時00分～

【会場】 浜田商工会議所(浜田市殿町124-2)

【申込〆切】 令和元年7月31日(水)

【申込方法】 所定の申込書をご記入のうえ、当所窓口または郵送にて受験料を添えてお申し込みください。申込用紙は当所ホームページからもダウンロードできます。



神楽検定試験前日 8月24日(土)

参加者募集中

「浜田の石見神楽講習会」開催！！ ※詳しくは下記までお問い合わせください

【お問い合わせ】 浜田商工会議所 総務課 TEL (0855) 22-3025

浜田市共通商品券”割引キャンペーン”実施

平成17年10月から販売しています浜田市共通商品券は、お陰様にて大変好評をいただいております。

そこで、感謝の気持ちを込め、さらに夏のお中元シーズンを迎えるにあたって、当所会員事業所を対象に、当所で購入される場合に限り、額面金額の1%引きで販売させていただきます。ご贈答・各種お返し・景品等に便利な市内430店舗で利用できる浜田市共通商品券を是非ご利用ください。

《キャンペーン対象期間》

令和元年7月16日(火)～8月9日(金)

9時00分～17時00分(平日のみ)

《キャンペーン対象者》

浜田商工会議所及び、石央商工会の会員事業所の皆様

《キャンペーン内容》

当所窓口で購入された場合に限り、額面金額の1%OFF

※購入希望の方は、事前に当所までご連絡ください。(事前予約要)

浜田商工会議所 商工振興課 TEL: 0855-22-3025



SEINENBU DAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 7月号 -]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp



ご自身の貴重な体験を惜しみなくご講演いただいた 森脇 様



当日は多くの参加者が聞き入っていました

6月例会について

BB委員会 副委員長 高橋 浩明

6月19日(水)に開催された例会では「スポーツによる地域・経済の活性化」と題して、有限会社 Plus Value 代表取締役 森脇博史 様にご講話をいただきました。森脇様は国宝松江城マラソンや我々の地元、山陰浜田港マリン大橋リレーマラソンなどを企画された方で、講話の内容は全て実体験によるお話であり、大変参考になりました。

その中で私が学んだことは、イベントを続けていくためにはその土地の特色を参加者に最大限表現・提供することが大切だということです。これは、地域内でハンディ

キャップと感じている部分も、考え方を変えればとても強い魅力になるという信念によるものです。その一例として、山に囲まれ信号が一つもないような田舎の町が、自転車乗りの聖地として大人気スポットになったことがありました。「信号がないということは止まらなくても良いということ」。この場所で自転車のイベントを企画すれば「止まるというストレスの無い」最高の形でイベントが開催できるという発見がそこにありました。ハンディキャップを最大の魅力へと転換させることができたのです。

我々も今回の学びを教訓とし、地域や経済の支えとなるよう柔軟な考え方や熱意をもって何事にも取り組んでいこうと思います。

このまちの未来を創るのは俺たちだ

浜田商工会議所 青年部 会員募集

浜田商工会議所・会員事業所の経営者およびそれに準ずる、「若き地域経済人」で構成される青年団体です。個々の資質向上は元より、自企業の発展を目指し、浜田市の商工業の発展を図ることを目的としています。

- 入会資格 「浜田商工会議所 会員事業所」の満49才未満の若手経営者、もしくはそれに準ずる方。
- 年会費 36,000円
- 問い合わせ 浜田商工会議所 青年部事務局
〒697-0027 浜田市殿町124-2
tel. 0855-22-3025 fax. 0855-22-5400
mail: yeg@hamada-cci.or.jp

浜田YEGホームページ
<http://www.hamada-cci.or.jp/yeg/>



6月15日(土)、島根県商工会議所青年部連合会第1回連絡会議・通常役員総会並びに講演会へ参加しました。『社員の「幸せ」を大切にしている経営』と題した丹羽 真理様による講演会は、我々が普段大切にしているモノを見つめ直す良い機会となりました。主管である益田YEGの皆様、大変お世話になりました。

会議所月報 (6月11日~7月8日)

第221回常議員会の報告 (6月11日開催)

協議事項

- 1. 会議所会員加入承諾について
 [4月末会員数] 1,178 [5月末会員数] 1,176
 [2019年4月1日現在商工業者数] 2,273
 [組織率] 51.74%
 加入事業所数:2 退会事業所数:4
- 2. 平成30年度事業報告、収支決算について
- 3. 令和元年度補正予算(案)について

報告事項

- 1. 通常議員総会の日程
 6月28日(金) 16時~ ジョイプラザ
- 2. 令和2年3月新規学校卒業予定者等に係る求人要請について

新入会員のご案内 / ご入会いただきありがとうございます (敬称略)

| | | |
|---------------|--------|-----|
| ■ ミューズ | 浜田市浅井町 | 飲食業 |
| ■ レストラン はなそうし | 浜田市黒川町 | 飲食業 |

会議所の動き

| | | | |
|----------|----------------------|----------|-------------------|
| 6月12日(水) | 島根県西部高速道路利用促進協議会中央要望 | 6月21日(金) | 浜田大名行列保存会総会 |
| 6月13日(木) | はまだ産業振興機構事務局会議 | 6月21日(金) | 県下商工会議所事務局長会議 |
| 6月14日(金) | 島根海区漁業調整委員会 | 6月23日(日) | 関西浜田会総会 |
| 6月14日(金) | 「海の日」海洋環境連絡会21役員会 | 6月24日(月) | 地域包括支援センター検討委員会 |
| 6月14日(金) | 浜田市特産品協会役員会・総会 | 6月25日(火) | (公財)しまね産業振興財団評議員会 |
| 6月14日(金) | 浜っ子夏まつり実行委員会 | 6月25日(火) | 事業承継個別相談会 |
| 6月15日(土) | 島根県商工会議所青年部連合会役員総会 | 6月26日(水) | 島根県火災共済共同組合総代会 |
| 6月17日(月) | 中国地方商工会議所連合会総会 | 6月26日(水) | 浜田市奨学金審査会 |
| 6月18日(火) | 島根県食品衛生協会浜田支所総会 | 6月30日(日) | 国際交流協会総会・交流会 |
| 6月19日(水) | 全国労働保険事務組合連合会総会 | 7月 1日(月) | 特産品商談会実行委員会 |
| 6月19日(水) | (一社)浜田市観光協会総会 | 7月 2日(火) | 島根県経済同友会石央支部総会 |
| 6月21日(金) | 浜田税務署管内税務協力会総会 | | |

専門家による事業承継相談会

無料

日時 令和元年8月27日(火)
10時 ~ 15時

場所 浜田商工会議所

相談員 中小企業基盤整備機構 中国本部 島根県事業承継推進員
事業承継コーディネーター
村上 弘基 氏 佐田 正徳 氏

《ご予約・お問合せ先》 ※なお、上記以外でも相談を受け付けておりますのでお気軽にお問合せください。

浜田商工会議所 TEL: 0855-22-3025

◆買ってうれしい 使って便利な「浜田市共通商品券」◆

浜田商工会議所 活力あるもの・ひとづくり支援事業補助金（第2次募集）

※補助対象者※市内事業者の競争力を高め、産業振興及び雇用機会の拡大を図ることを目的とした支援事業です。

- ・市内の中小企業者及び団体
- ・市内に主たる事務所又は事業所を有する団体であって、現に経済活動を行い、又は行おうとする団体及び継続的に雇用が見込める団体（NPO法人、社会福祉法人、農事組合法人 等）

＜＜補助対象事業＞＞

- ①商品研究開発事業 ②産業財産権取得事業 ③ HACCP 等導入事業 ④販路開拓事業
- ⑤職場環境整備事業 ⑥人材育成事業 ⑦連携等プロジェクト事業

＜＜補助金額＞＞

最大30万円（経費の1/2） ※事業内容により異なります

＜＜募集期間＞＞

令和元年8月9日（金）まで（審査会9月初旬開催予定）

＜＜補助対象期間＞＞

交付決定日から令和2年3月10日（火）まで

～補助金交付までの流れ～

交付申請書の提出 ⇒ 審査会にて審査 ⇒ 補助金交付決定通知書を採択事業者に交付 ⇒ 事業着手→
 実績報告の提出 ⇒ 実績検査後、確定通知 ⇒ 事業者へ補助金の支払い
 （※原則、補助金交付決定通知書の交付後に事業着手となります）

☆詳細はHP（<http://www.hamada-cci.or.jp/>）をご覧ください。

お問い合わせ 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL：0855-22-3025

マル経資金（経営改善貸付） - 無担保・無保証人・小規模事業者経営改善資金 -

マル経資金は、安心・有利な公的融資制度、小規模事業者の方々への経営の改善に役立てて頂くための国の融資制度です。

運転資金・設備資金 2,000万円 利率 **1.21%**（固定金利） 返済期間
（令和元年5月7日現在）
運転資金 最長7年 （据置1年以内を含む）
設備資金 最長10年 （据置2年以内を含む）

※運転資金・設備資金は今回の申込金額と利用残高の合計が1,500万円を超える場合、事業計画書、報告書が必要となります。

マル経資金のメリット

- ①担保、保証人、信用保証とも一切不要です。
- ②保証料、手数料とも不要、金利は実質金利です。
- ③借入後の金利変動がない固定金利です。
- ④安心して利用できる国の融資制度です。

融資の対象者

- ①現在、旧浜田市内で1年以上事業を営んでいる方
- ②常時使用する従業員が20人以下（商業・サービス業5人以下）の方
- ③納税すべき税金（所得税・法人税・事業税・住民税）を完納している方
- ④従前から浜田商工会議所の経営指導を受けている方 ⑤日本政策金融公庫の対象事業である方

融資申込に必要なもの

- ①決算書及び確定申告書（2期分）の控え、最近の試算表 ②所得税・事業税・市県民税・固定資産税の領収書か納税証明書
- ③設備資金の場合は、見積書 ④法人企業の場合、会社の謄本、不動産がある場合は、登記簿謄本 ⑤借入金の内訳明細

お問い合わせ 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL：0855-22-3025

＼お店のチラシ、折り込みませんか？／

浜田商工会議所では毎月15日（8月、12月を除く）に『商工会議所だより』を発行し、全会員事業所、官公庁を含めた、約1,300ヶ所に配布しています。

キャンペーンや催事に合わせて、お店のチラシを折り込み（有料）、『商工会議所だより』を有効活用してみませんか？

＜チラシ折込のご相談は、浜田商工会議所 TEL：0855-22-3025 まで＞

◆貰ってうれしい 使って便利だ 『浜田市共通商品券』◆

いわみ特産品商談会2019

売り手企業募集!!

石見地域で特産品を製造販売される皆様を売り手企業とする、事前調整型の「マッチング商談会」を下記のとおり開催いたします。売り手企業の皆様には、会場内に設置する買い手企業（実行委員会招聘バイヤー）のブースをタイムスケジュールに沿って訪問し、自社商品を個別に直接売り込んでいただきます。

| | | | |
|-----------|--------------------------|------------|------------------------------|
| 日時 | 令和元年11月7日(木) 商談会 10時～ | 参加費 | 無料 |
| 会場 | サンマリン浜田 | 締切 | 令和元年8月23日(金) (原則、先着35社まで) |

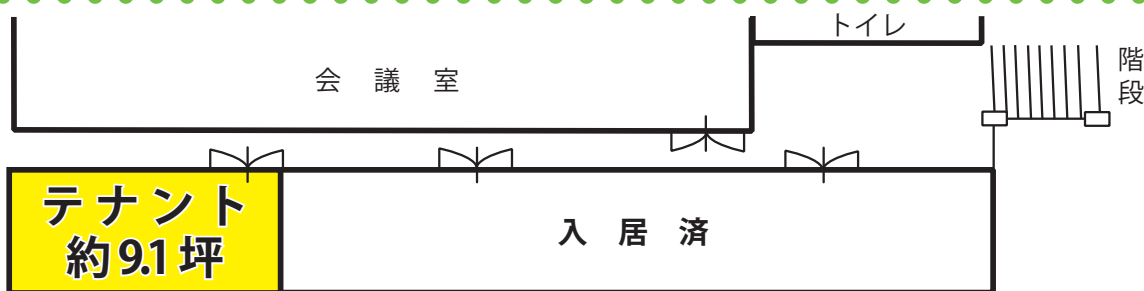
| 参加のメリット | | 売り手企業 流通業等への販路開拓・拡大のチャンスが得られる |
|--|---|---|
| アポイントが取りにくい大手企業のバイヤーに、1日で複数社、効率良く直接売り込むことができる! | ブース設営の必要がなく、少人数で効果的に多くの有力バイヤーと商談することができる! | 流通業者、飲食店、通販等のバイヤーとの商談を通じて、ニーズや商品トレンド、自社商品の改善点等、商品開発に役立つ情報を得ることができる! |

《お問い合わせ》 石見特産品商談会実行委員会 TEL 0855-22-3025

新たなテナントオフィスをお探しの皆様へ

会議所2階テナント入居事業所募集!!

浜田商工会議所では、2階テナントの入居事業所を募集しています。詳細については、お問い合わせください。



(道路側)



《お問い合わせ》 浜田商工会議所 総務課 (〒697-0027 浜田市殿町 124-2)
TEL 0855-22-3025 FAX 0855-22-5400